

治療を終了された患者様のご家族へ

患者様は宇治山田歯科医院にて H 年 月 に治療を終了いたしました。

ご存知のように日本は高齢化社会を迎え、世界有数の長寿国となっています。

しかしその一方で、すべての方が最期までおいしく食事ができ、お口にトラブルなく生涯を終えられるとは限りません。

宇治山田歯科医院は、開院当初から訪問歯科診療を行い、在宅や施設で寝たきりの方や通院できない患者さんの治療や口腔ケアをしています。今後ももちろん医院として継続していく所存です。

現在お元気に通院されている方も将来、必ず高齢になり、体調に変化がみられる可能性があります。また、残念ながら認知症やお病気が原因でご自身の意思を伝達できなくなってしまう方もいらっしゃいます。

我々は訪問歯科診療で、そのような患者さんに接し、治療や口腔ケアを行ってきた経験から、自分たちの行ったすべての治療に責任を持つことの重要性を感じております。

もし万が一、通院が困難になった時も我々は責任をもって、お口の中のトラブルへの対処や定期的な口腔ケアを行うことで、生涯を通してお口の健康維持をサポートしたいと考えています。

寝たきりになったり、認知症や予期せぬご病気になることは、だれにでも起こる可能性があります。そういった場合の口腔ケアは食べること、飲み込むことの機能の維持や誤嚥性肺炎の予防に欠かせません。

そこで、お元気な現在に、失礼を承知でこのお手紙をお近くのご家族にお渡ししていただくよう依頼いたしました。

万が一の際には、責任をもって対処いたしますので、どうか我々にお声掛けください。そして今後とも引き続きお口健康維持をサポートしてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

医療法人 宇治山田歯科医院

院長 片山 昇